

## 子どもたちの生活と平均正答率

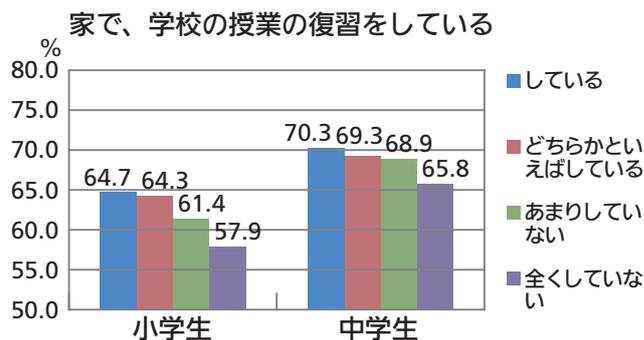
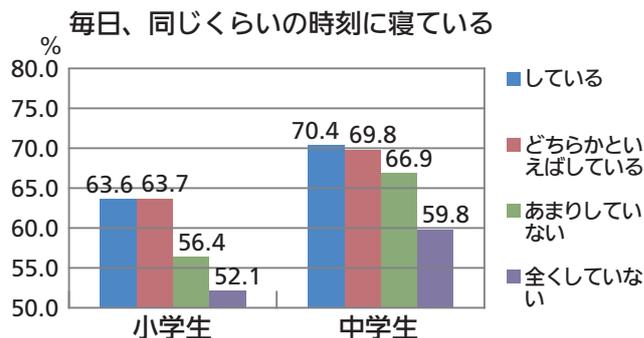
このような子どもたちは、  
平均正答率が高い傾向にあります

- ・朝食を毎日食べている
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている、寝ている
- ・普段、テレビやビデオの視聴時間が1時間より少ない
- ・普段、ゲームをする時間が1時間より少ない
- ・自分で計画を立てて勉強している
- ・家で、学校の宿題、授業の予習・復習をしている
- ・学校の規則を守っている
- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている
- ・携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っている、または、持っていない
- ・家の人と学校の出来事について話している
- ・人の役に立つ人間になりたいと思っている
- ・地域や社会への関心がある
- ・読書が好き
- ・授業で学習したことが、社会で役に立つと考えてしている
- ・国語の授業で、考えを分かりやすく表現しようとする
- ・公式やきまりの根拠を理解するようにしている
- ・問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている

こんな傾向も見られました

- ・テレビの視聴時間やゲームをする時間が長いほど正答率が低い
- ・普段、テレビやビデオを全く見ていない子より、1時間未満の子の方が正答率が高い
- ・普段、家庭学習の時間が30分以下の子は、特に正答率が低い

※このページの平均正答率とは、国語と算数・数学の正答率を平均したものです。



▲小学校の授業の様子（算数）



▲中学校の授業の様子（国語）

## 学力向上のための取り組み

### ＊教育委員会では…

今回の調査結果から分かった国語、算数・数学の課題を克服するために、授業改善のポイントを各学校へ伝達し、各家庭にはリーフレットを配布します。



教科等指導リーダーが行う模範授業に多くの教員が参加し、教員の授業力向上に努めています。



授業後は、参観した教員同士が指導方法や子どもの学びの姿について話し合いをし、指導主事が指導や助言を行います。

### ＊学校では…

子どもたちが「分かった」と実感できる授業を実現するために、日ごろから教材研究と授業改善に取り組んでいます。



【国語】 根拠を明確にして、自分の考えを具体的に書く機会を増やします。良書の紹介や読書活動をさらに充実していきます。



【算数・数学】 求め方や考え方を言葉や数、式など数学的な表現を用いて記述する活動や道筋を立てて理由を説明する活動を充実していきます。

## 家族、地域の人たちとのふれあいを通じて

さまざまな知識や経験を持つ地域の大人と触れ合うことにより、子どもたちの学びがより豊かになります。

市では、学校支援地域本部を各小中学校に順次立ち上げていくことにより、地域の人たちの教育活動への



▲地域の人たちと花壇の整備をする中学生

参加を推進していきます。家庭、地域、学校が一体となり、地域ぐるみで子どもを育む体制づくりへのご協力をお願いしています。

### 職業体験をした生徒の感想

「エフエムみしま・かなみ」で生放送を体験できました。とても緊張しました。この経験をこれからの生活と職業選択に生かしたいと思います

